

# 2020年度 線区別の収支とご利用状況について

2021年6月4日



北海道旅客鉄道株式会社  
HOKKAIDO RAILWAY COMPANY

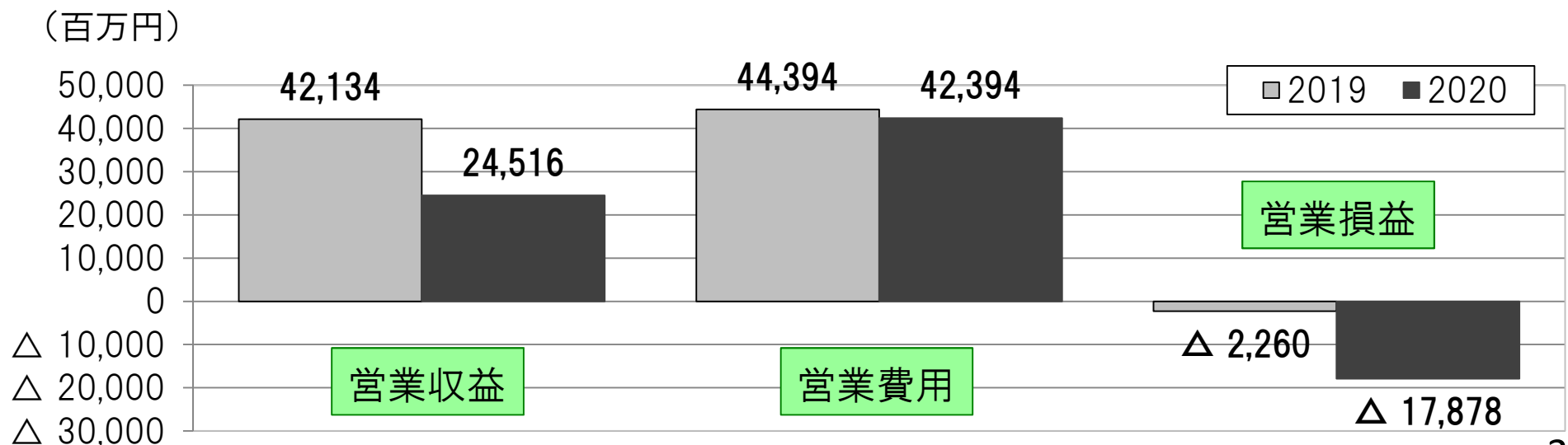
# 1 2020年度のポイント ①

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、営業収益が大幅に減少し、営業損失は合計で84,159百万円となり、28,976百万円拡大しました。
- 営業損失の拡大幅は、インバウンド等の観光や出張のご利用が多く営業収益の規模が大きい [13～20] の各線区が27,527百万円と大部分を占め、このうち空港アクセスのご利用等が減少した [17] 札幌圏が15,618百万円と、全線区合計の半分以上となっています。
- ご利用状況は、営業収益と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、[17] 札幌圏や [20] 新幹線（新青森～新函館北斗）をはじめ、ほぼ全ての線区で輸送密度が大幅に減少しました。

# 1 2020年度のポイント ②

## ○ [17] 札幌圏（4線区）の営業損失が拡大

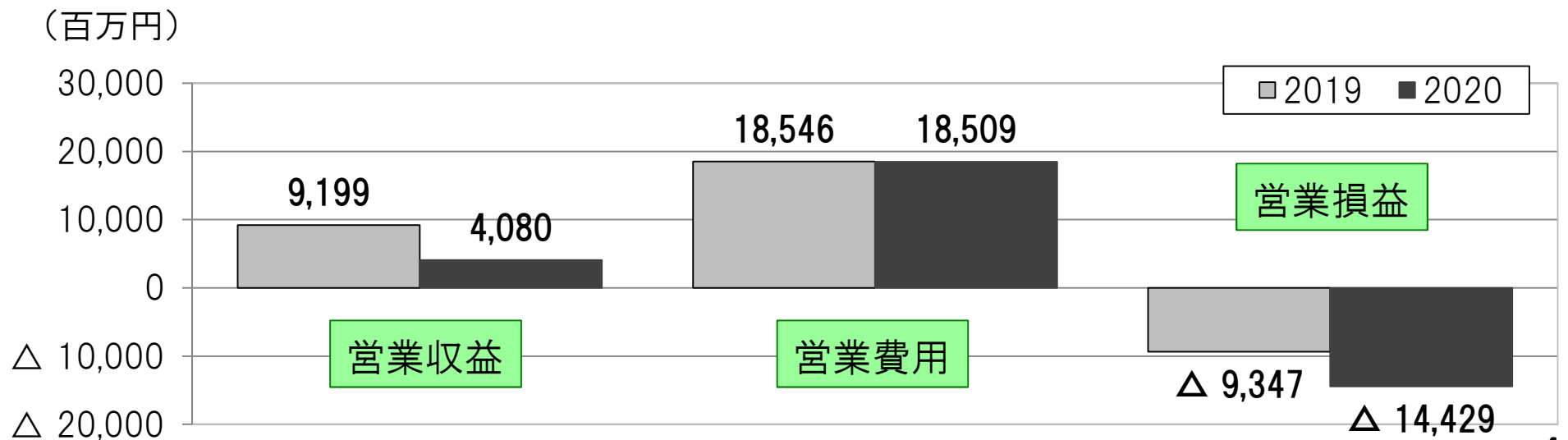
- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が大幅に減少したことにより、17,618百万円減少。
- ▶ 営業費用は、外注による踏切や駅構内の除雪が増加した一方、線路や橋梁の修繕が減少したことやご利用の減少にあわせてきっぷの他社発売による手数料支払いが減少したこと、前年度は運賃改定に伴う券売機等の改修を実施したこと等により、2,000百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は15,618百万円拡大。



# 1 2020年度のポイント ③

## ○ [20] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が拡大

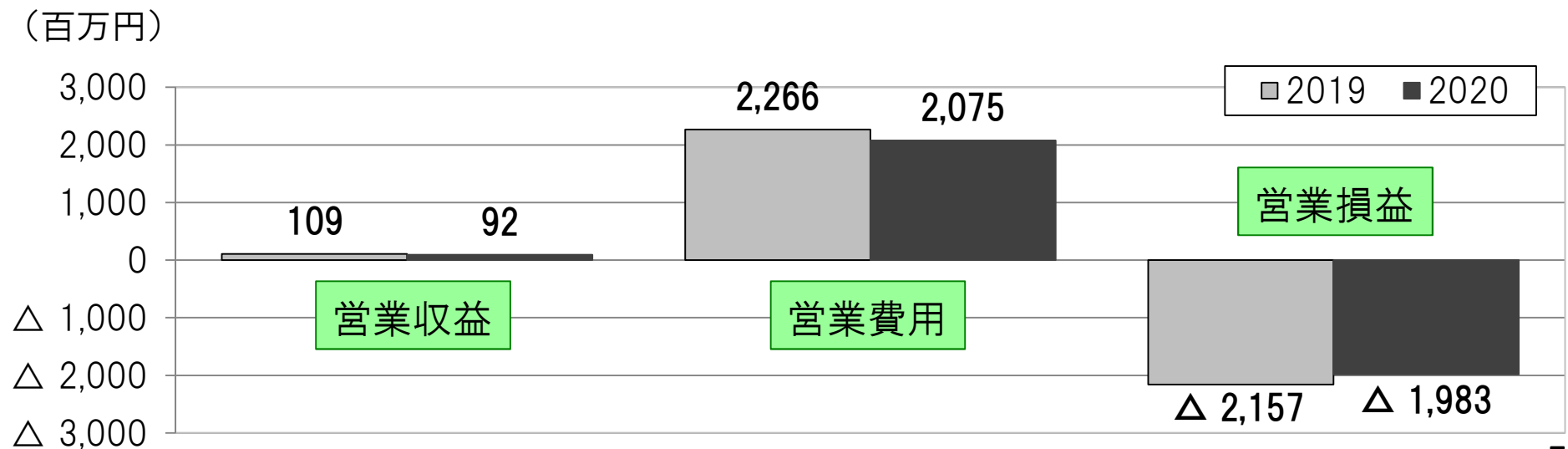
- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が大幅に減少したことにより、5,119百万円減少。
- ▶ 営業費用は、線路や車両の修繕が増加した一方、列車の減便を実施したこととで他社車両の使用料が減少したことや動力費が減少したこと等により、36百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は5,082百万円拡大。



# 1 2020年度のポイント ④

## ○ [1～3] 赤・茶線区全体の営業損失が微減

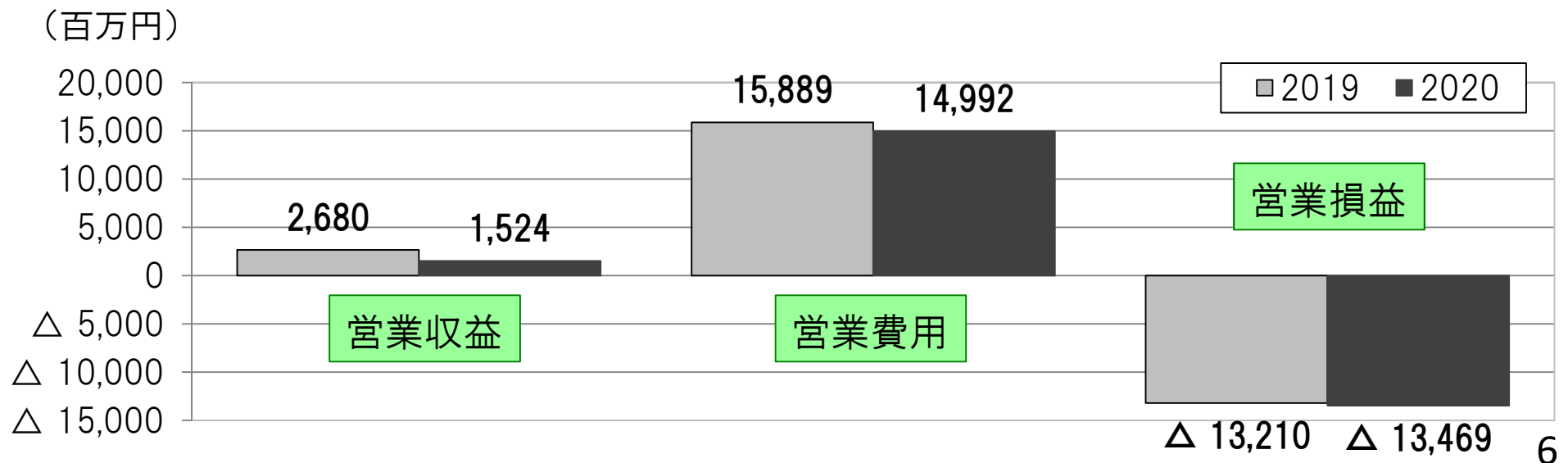
- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が減少したこと等により、17百万円減少。
- ▶ 営業費用は、[1] 根室線（富良野～新得）において列車運行区間（富良野～東鹿越）の線路の修繕が減少したことや、[2] 留萌線（深川～留萌）において線路の修繕が減少したこと等により、191百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は174百万円減少。



# 1 2020年度のポイント ⑤

## ○ [4～12] 黄線区全体の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が減少したことにより、1,156百万円減少。
- ▶ 営業費用は、[6] 根室線（滝川～富良野）において橋梁の修繕が減少したことや、[11] 石北線（上川～網走）において線路や橋梁の修繕が減少したこと等により、897百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は259百万円拡大。



# 1 2020年度のポイント ⑥

(百万円)

	[17] 札幌圏	[20] 新幹線	[1～3] 赤・茶線区	[4～12] 黄線区	その他 の線区
営業収益	24,516	4,080	92	1,524	11,128
(前年同期比)	(△17,618)	(△5,119)	(△17)	(△1,156)	(△12,180)
営業費用	42,394	18,509	2,075	14,992	47,528
(前年同期比)	(△2,000)	(△36)	(△191)	(△897)	(△3,990)
営業損益	△17,878	△14,429	△1,983	△13,469	△36,401
(前年同期比)	(△15,618)	(△5,082)	(174)	(△259)	(△8,191)

※本年度の営業収益を前年同期と比べた割合

[17] 札幌圏：58.2%、[20] 新幹線：44.4%、その他の線区（[1～12] 含まず）：47.7%

## 2 その他増減の大きな線区

### ○ [13] 石勝・根室線（南千歳～帯広）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が減少したことにより、2,784百万円減少。
- ▶ 営業費用は、線路やトンネルの修繕が減少したことや、特急列車の減便・減車を実施したことで動力費が減少したこと、車両の減価償却費が減少したこと等により、1,135百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は1,648百万円拡大。

### ○ [16] 函館線（岩見沢～旭川）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響で運輸収入が減少したことにより、2,771百万円減少。
- ▶ 営業費用は、橋梁やトンネルの修繕が減少したことやご利用の減少にあわせてきっぷの他社発売による手数料支払いが減少したこと等により、636百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は2,135百万円拡大。



### 3 線区別の収支とご利用状況

---

別紙のとおり

## 2020年度 線区別の収支とご利用状況（対2019年度）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人／日）			
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）						
			2019年	2020年	増減	2019年	2020年	増減	2019年	2020年	増減				
1	根室線	富良野～新得	32	21	△ 11	894	755	△ 139	△ 863	△ 734	129	82	57	△ 25	
2	留萌線	深川～留萌	38	28	△ 11	699	654	△ 45	△ 661	△ 627	34	137	90	△ 47	
3	日高線	鶴川～様似	39	43	4	673	665	△ 7	△ 633	△ 622	12	104	95	△ 9	
1～3計			109	92	△ 17	2,266	2,075	△ 191	△ 2,157	△ 1,983	174				
4	宗谷線	名寄～稚内	399	219	△ 180	2,905	2,860	△ 44	△ 2,505	△ 2,641	△ 136	316	165	△ 151	
5	根室線	釧路～根室	170	103	△ 67	1,277	1,296	19	△ 1,108	△ 1,194	△ 86	238	150	△ 88	
6	根室線	滝川～富良野	130	56	△ 74	1,219	1,027	△ 192	△ 1,089	△ 972	117	386	190	△ 196	
7	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	121	90	△ 31	1,228	1,251	22	△ 1,108	△ 1,161	△ 54	388	305	△ 83	
8	釧網線	東釧路～網走	304	163	△ 142	1,917	1,852	△ 66	△ 1,613	△ 1,689	△ 76	372	236	△ 136	
9	日高線	苫小牧～鶴川	47	49	2	378	341	△ 37	△ 331	△ 292	39	528	476	△ 52	
10	石北線	新旭川～上川	279	148	△ 132	1,305	1,190	△ 115	△ 1,026	△ 1,043	△ 17	1,047	600	△ 447	
11	石北線	上川～網走	856	457	△ 400	4,272	3,948	△ 324	△ 3,415	△ 3,491	△ 76	710	404	△ 306	
12	富良野線	富良野～旭川	373	241	△ 132	1,388	1,227	△ 161	△ 1,015	△ 986	29	1,419	1,027	△ 392	
4～12計			2,680	1,524	△ 1,156	15,889	14,992	△ 897	△ 13,210	△ 13,469	△ 259				
1～12計			2,789	1,616	△ 1,173	18,155	17,067	△ 1,088	△ 15,366	△ 15,451	△ 85				
13	石勝・根室線	南千歳～帯広	5,137	2,353	△ 2,784	9,112	7,976	△ 1,135	△ 3,975	△ 5,623	△ 1,648	3,246	1,570	△ 1,676	
14	室蘭線	長万部～東室蘭	2,809	1,248	△ 1,561	4,567	4,158	△ 408	△ 1,757	△ 2,910	△ 1,152	4,466	1,924	△ 2,542	
15	室蘭線	室蘭～苫小牧	3,243	1,607	△ 1,637	5,991	5,328	△ 663	△ 2,748	△ 3,721	△ 973	6,310	3,166	△ 3,144	
16	函館線	岩見沢～旭川	5,167	2,396	△ 2,771	8,809	8,173	△ 636	△ 3,642	△ 5,777	△ 2,135	7,682	3,739	△ 3,943	
17	札沼線	桑園～医療大学	42,134	24,516	△ 17,618	44,394	42,394	△ 2,000	△ 2,260	△ 17,878	△ 15,618	17,552	12,555	△ 4,997	
	函館線	札幌～岩見沢										41,284	26,472	△ 14,812	
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										45,232	24,422	△ 20,810	
	函館線	小樽～札幌										45,565	28,615	△ 16,950	
18	宗谷線	旭川～名寄	634	382	△ 252	3,267	3,508	241	△ 2,633	△ 3,126	△ 493	1,336	827	△ 509	
19	根室線	帯広～釧路	1,528	875	△ 653	5,589	5,361	△ 228	△ 4,061	△ 4,485	△ 425	1,450	897	△ 553	
20	新幹線	新青森～新函館北斗	9,199	4,080	△ 5,119	18,546	18,509	△ 36	△ 9,347	△ 14,429	△ 5,082	4,645	1,453	△ 3,192	
13～20計			69,852	37,458	△ 32,394	100,275	95,407	△ 4,867	△ 30,423	△ 57,949	△ 27,527				
21	函館線	長万部～小樽	455	228	△ 227	2,808	3,034	226	△ 2,353	△ 2,806	△ 453	618	349	△ 269	
22	函館線	函館～長万部	4,310	2,033	△ 2,277	11,076	9,967	△ 1,109	△ 6,766	△ 7,934	△ 1,168	3,397	1,443	△ 1,954	
21～22計			4,765	2,261	△ 2,504	13,884	13,001	△ 883	△ 9,119	△ 10,740	△ 1,621				
合 計			77,430	41,339	△ 36,090	132,613	125,499	△ 7,114	△ 55,183	△ 84,159	△ 28,976	4,926	2,767	△ 2,159	
一	札沼線	医療大学～新十津川	24	5	△ 19	299	23	△ 276	△ 275	△ 18	257	71	112	41	

- (注) 1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。
2. 合計の輸送密度には、バス代行を継続的に実施している区間のある日高線（鶴川～様似）と根室線（富良野～新得）の実績を含まずに算出しています。
3. 合計の収支・輸送密度には、2020年5月7日に鉄道事業を廃止した札沼線（北海道医療大学～新十津川）の実績を含んで算出しています。

## 2020年度 線区別の収支とご利用状況

線 名 ・ 区 間			営 業 キ ロ (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)	
					営 業 収 益 (A)	営 業 費 用			営 業 損 益		管 理 費 除 く (B)/(A)	管 理 費 含 む (D)/(A)
						鉄 道 計 (B)	管 理 費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管 理 費 除 く (A)-(B)	管 理 費 含 む (A)-(D)		
1	根室線	富良野～新得	81.7	57	21	571	184	755	△ 550	△ 734	2,726	3,606
2	留萌線	深川～留萌	50.1	90	28	565	89	654	△ 537	△ 627	2,048	2,372
3	日高線	鶴川～様似	116.0	95	43	190	475	665	△ 147	△ 622	438	1,531
1～3計			247.8		92	1,326	749	2,075	△ 1,234	△ 1,983	1,441	2,255
4	宗谷線	名寄～稚内	183.2	165	219	2,503	358	2,860	△ 2,284	△ 2,641	1,143	1,306
5	根室線	釧路～根室	135.4	150	103	1,116	180	1,296	△ 1,014	△ 1,194	1,088	1,264
6	根室線	滝川～富良野	54.6	190	56	897	130	1,027	△ 842	△ 972	1,611	1,845
7	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	67.0	305	90	1,092	158	1,251	△ 1,003	△ 1,161	1,219	1,396
8	釧網線	東釧路～網走	166.2	236	163	1,610	242	1,852	△ 1,447	△ 1,689	990	1,139
9	日高線	苫小牧～鶴川	30.5	476	49	308	33	341	△ 259	△ 292	631	698
10	石北線	新旭川～上川	44.9	600	148	1,048	143	1,190	△ 900	△ 1,043	708	805
11	石北線	上川～網走	189.1	404	457	3,445	503	3,948	△ 2,988	△ 3,491	754	865
12	富良野線	富良野～旭川	54.8	1,027	241	1,061	166	1,227	△ 820	△ 986	440	509
4～12計			925.7		1,524	13,080	1,913	14,992	△ 11,556	△ 13,469	858	984
1～12計			1,173.5		1,616	14,406	2,661	17,067	△ 12,790	△ 15,451	892	1,056
13	石勝・根室線	南千歳～帯広	176.2	1,570	2,353	7,023	954	7,976	△ 4,670	△ 5,623	298	339
14	室蘭線	長万部～東室蘭	77.2	1,924	1,248	3,697	461	4,158	△ 2,448	△ 2,910	296	333
15	室蘭線	室蘭～苫小牧	65.0	3,166	1,607	4,708	620	5,328	△ 3,101	△ 3,721	293	332
16	函館線	岩見沢～旭川	96.2	3,739	2,396	7,187	987	8,173	△ 4,790	△ 5,777	300	341
17	札沼線	桑園～医療大学	28.9	12,555	24,516	37,110	5,283	42,394	△ 12,595	△ 17,878	151	173
	函館線	札幌～岩見沢	40.6	26,472								
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧	68.0	24,422								
	函館線	小樽～札幌	33.8	28,615								
18	宗谷線	旭川～名寄	76.2	827	382	3,071	437	3,508	△ 2,689	△ 3,126	803	918
19	根室線	帯広～釧路	128.3	897	875	4,696	664	5,361	△ 3,821	△ 4,485	537	612
20	新幹線	新青森～新函館北斗	148.8	1,453	4,080	15,694	2,816	18,509	△ 11,614	△ 14,429	385	454
13～20計			939.2		37,458	83,186	12,222	95,407	△ 45,728	△ 57,949	222	255
21	函館線	長万部～小樽	140.2	349	228	2,690	344	3,034	△ 2,462	△ 2,806	1,179	1,329
22	函館線	函館～長万部	147.6	1,443	2,033	8,754	1,213	9,967	△ 6,722	△ 7,934	431	490
21～22計			287.8		2,261	11,444	1,557	13,001	△ 9,183	△ 10,740	506	575
合 計			2,400.5	2,767	41,339	109,056	16,442	125,499	△ 67,717	△ 84,159	264	304
一	札沼線	医療大学～新十津川	47.6	112	5	20	3	23	△ 16	△ 18	419	472

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,400.5	—	44,474	—	—	129,156	—	△ 84,682	—	—
-----------	---------	---	--------	---	---	---------	---	----------	---	---

(注) 1. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。  
2. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。